

- 和水町役場  
☎0968・86・3111
- 和水町役場三加和総合支所  
☎0968・34・3111
- 和水町教育委員会  
☎0968・86・3131

- 和水町立病院  
☎0968・86・3105
- 特別養護老人ホーム「きくすい荘」  
☎0968・86・2177

INFORMATION

# お知らせ

## 募集

### 訓練生募集

● 福岡県立大牟田高等技術専門学校

**訓練期間**  
平成19年4月10日～平成20年3月14日の1年訓練

**募集科目・定員**  
▼電気設備科・30名  
▼O A ビジネス科・20名

**応募資格**  
平成19年3月高校以上の新卒者（卒業見込み者）

**募集期間**  
10月19日（木）～11月28日（火）

**入校選考日**  
12月8日（金）

**選考方法**  
①筆記試験（国語・数学）②適正

### 生徒募集

● 国立口之津海上技術学校

**検査③面接  
合格発表**  
12月19日（火）

**受講料**  
無料（教科書代等の経費は必要です）

**申し込み問い合わせ先**  
最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）  
福岡県立大牟田高等技術専門学校  
☎0944・54・0320

**受験資格**  
中学校卒業以上（平成19年3月卒業予定者を含む）

**修業年限**  
3年（高卒同等資格付与）

**募集人員**  
30名

**入学試験日**  
①推薦入学  
平成19年1月26日（金）

**▼願書受付期間**  
平成19年1月5日（金）～1月23日（火）

**▼試験科目**  
作文、基礎的な数学学力検査、面接及び身体検査

**②一般入学**  
平成19年2月11日（日）

**▼願書受付期間**

## 研究発表会を開催します！

● 教育委員会

平成17・18年度の県教育委員会指定事業の発表会が県内外から、多数の参加により開催されます。みなさんもぜひご参加ください。

**<三加和地区>**  
確かな「話す・聞く・書く・読む」力を身につけた和水っ子の育成!

**と き** 平成18年11月15日（水）  
午前9時～午後4時10分

**ところ** 神尾小学校・緑小学校・三加和中学校

**<菊水地区>**  
幼・保・小・中連携の研究と実践!

**と き** 平成18年11月28日（火）  
午前9時～午後4時30分

**ところ** 菊水中学校・菊水ひまわり園

**問い合わせ先**  
教育委員会 ☎0968・86・3131

平成19年1月5日（金）～2月6日（火）

**▼試験科目**  
国語、数学、英語、面接及び身体検査

**申し込み問い合わせ先**  
国立口之津海上技術学校教務課  
☎0957・86・2151

**NHK学園**  
平成19年度入学生・受講者募集!

● NHK学園

NHK学園では、広域通信制高等学校、福祉通信教育、および生涯学習通信講座の学生・受講

者を募集しています。まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

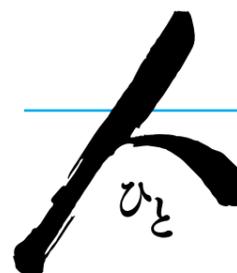
**募集内容**

▼高等学校 普通科  
（NHKの放送を利用して3年で高校卒業資格取得）

▼高等学校 選科  
（習得科目は高卒認定試験の受験免除）

▼専攻科 社会福祉コース  
（介護福祉士受験資格取得・2年制）

▼生涯学習通信講座  
（趣味から資格まで約2000コ



「町の里づくり運動は、それまで廃れていた集落の行事を、もう一度見つけ直し、復活させるよききっかけになりました。また、新たにみんなが集まる機会を作ろうと夏祭りや花植え等を始めてみました」

それらの集落での活力が「夢ランド十町」全体の活力の源になっているようです。

そのような活動が「夢ランド十町」を町外に広く知られるまでにそう時間はかかりませんでした。そして、

お話を始められました。

「夢ランド十町」は、企画産業部、環境部、ちびっこ夢部、広報部という4つの部で組織されています。それぞれの部で、さまざまな活動が行われています。

また、他の里と違う点がひとつあります。それは、「夢ランド十町」が従来の5つの支部（集落）で構成され、各集落ではさまざまな行事が楽しく活発に行われているということです。

## みんなが楽しく 参加することが大切 それが長続きする秘訣

その活動が評価され平成14年11月、豊かな村づくり事業として「内閣総理大臣賞」を受賞し、今では大勢の方が県内外からその活動を我が町に取り入れようと視察研修にいられます。そこで新たな人とのつながりが生まれます。

「みんなから『誰が参加していない』と、参加できない人を強制するような言葉は不思議と聞かれません。みんなが楽しく参加することが、活動を長続きさせる秘訣だと思います」。

近くの人々が楽しそうに、喜んでいれば、

遠くに住む人がおのずとそれを見に、また参加したくやってくるものです。

「いつでも、遊びに来てください」と、池田さんが笑顔で見送られました。

地域ごとにその資源は異なり、その置かれた条件、そして将来に向けた夢、願いは千差万別です。「夢ランド十町」が創設されて今年で8年目。地域にとって、自ら持っている資源を点検、発掘、そして育成していく息の長い取り組みが大切に思われました。

今日も「夢ランド十町」からは明るい笑い声が聞こえてきます。



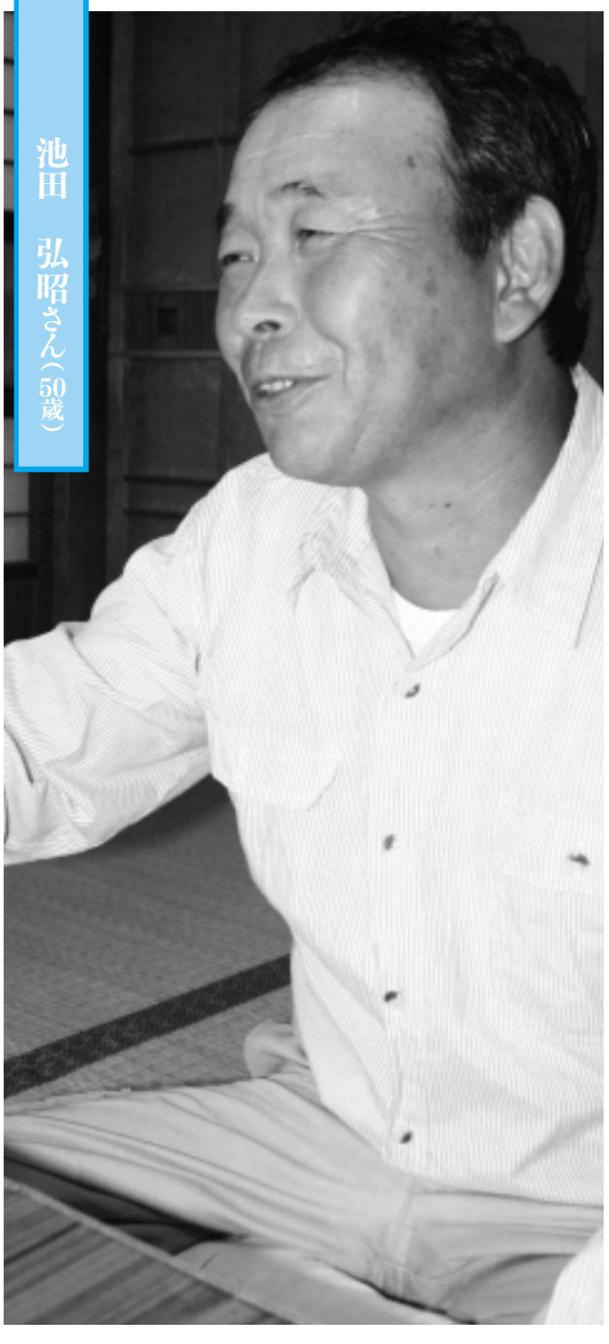
◀ 里づくり運動が始まって各支部で最初に作った看板。その一つの中十町支部の看板には、「あったらいいな」という夢の地図が描かれています。



◀ 田んぼの真ん中にひまわりを1本植えるという「1本ひまわり」という事業を始めました。今年で4年目。田んぼの稲の緑一面の中にひまわりが1本咲いていたら目立っておもしろいと思いで始めたのがきっかけだそうです。福岡方面から三加和温泉へ向かわれる観光客をひまわりが迎えてくれます。車を停めて写真を撮られる方もいます。

## 夢ランド十町 会長

池田 弘昭さん（50歳）



今の社会は、人々の価値観、私たちの生活や就業形態が多様化したことで、住民の集落活動への関心が低下し、参加が希薄化しています。旧三加和町では自立した地域を目指し、これまで里づくり運動がすすめられてきました。地域自治の範囲を「里（公民館分団を単位）」と称して8つの里に分け、里ごとに「地域計画」「地域自治組織」「地域の行動」が行われています。

その里のひとつ、上・中・山十町の行政区が集まった「夢ランド十町」の会長である池田さんは「いい時もあれば、悪い時もありません」と、これまでの活動を振り返りながら